

Kiho

広報きほう

Public Relations Kiho 2020 vol.171

4月号

花紅柳緑

かこ　うり　ゆ　う　り　よく

人が手を加えていない自然のままの美しさ
を持つクマノザクラ。淡紅色の花が山を彩り、
少し早い春の訪れを感じさせてくれます



令和2年度 所信表明

みらいを拓く 活力あるまちづくり



3月定例会で所信表明を行う西田町長

町政の基本方針と 施策の大綱

◆町制施行15周年

平成18年1月10日、(新)紀宝町が発足してから、来年1月10日で15周年を迎えることとなります。

そのことを記念し、1月10日(日)、「町制施行15周年記念式典」を生涯学習センターまなびの郷において挙行させていただきます。多くの町民のみなさまがたと、ともに祝い、ともに未来に向けての、まちづくりを推進していく機運を高めてまいりたいと考えております。

◆地方創生

地方創生につきましては、少子高齢化や人口減少問題、東京圏への過度な人口集中に対応す

るため、平成27年度から令和元年度の5か年間で1期目として全国的に取り組みが進められました。

本町におきましても、子育て、移住定住、商工観光などを中心に事業を展開し、1期目の集大成の一つとしては、飛雪の滝キャンプ場のリニューアルにより多くのお客様に訪れていただくことで、人と地域の交流・振興に新たな循環を創出することができました。

本地域の地方創生における新たな動きといたしましては、東紀州地域が一体となって観光振興を図るDMO組織の設立に向け、協議・調整を行ってまいりましたが、令和2年度に一般社団法人が設立されることとなり、その法人を中心に世界遺産「熊野古道」や豊富な地域資源を活かした活性化対策、インバウンドの強化などを図ることとされております。

本町といたしましても民間のみなさまとも手を携え、特色ある地域資源を活用し、都市部や諸外国からの人の還流を作っていくこととしております。

本年は、地方創生の取り組みが2期目を迎える年となり、国では、地方移住につながる「関係人口」の創出や、AIなど先

端技術を活用する「Society5.0」といった新たな視点を盛り込み、さらに深化を図ることとしております。

本町といたしましても、時代の流れに適応し、人口減少に歯止めをかける取り組みをさらに進めてまいります。

◆青森県藤崎町

また、青森県藤崎町のりんごと本町の柑橘類を中心とした特産品の連携

につぎましては、

地域の垣根を越え

え地方と地方が

直接つながり、

お互いの特産品

を両町の町祭など

で販売すること

を通じ、現在では両

町の道の駅で相互に販売する

までに至っており、新たな商品

開発などの相乗効果も生まれる

こととなりました。

今後、ローカル・トゥ・ローカル新連携プロジェクトの旗印のもと、さらに連携を深めてまいります。

◆第2次紀宝町総合計画

紀宝町のまちづくりを総合的

令和2年度 施政方針 KIHO TOWN

かつ計画的に進めていくため、平成29年3月に「第2次紀宝町総合計画」を策定し、住民一人ひとりが地域に誇りと愛着を持ちながら、みんなが主役のまちづくりを進めてまいりました。

本計画は、町の将来像である「海・山・川の恵みに抱かれ、ともに輝き創造するまち」を実現していくため、令和8年度を目標年度として策定しておりますが、社会・経済情勢の変化に的確かつ柔軟に対応できるよう中間年で見直しを図ることから、令和4年度から令和

8年度までを計画期間とする後期基本計画の策定に向け、令和2年度から2年間かけて作業を進めてまいります。

地区懇談会や住民アンケートを実施し、町民のみなさまのご意見を伺いながら、後期基本計画の原案の策定を進めてまいりたいと考えておりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◆I・T自治体クラウド

I・T自治体クラウドにつぎましては、複数の自治体が安全な通信回線を介し、セキュリティ

レベルの高い外部のデータセンタールにあるサーバーを利用することにより、情報システムを共同で管理・運用することが可能となります。

既に三重県内では、3グループ、15の市町で導入しており、自治体クラウド化をすることにより、コストの削減や、災害時における業務継続性の向上が図られます。

本町におきましても、同様の総合住民情報システムを使用しております熊野市と連携し、導入を進め、住民記録や印鑑登録、各種税関係や国民年金等、

電算システムにより運用しております業務を対象に整備を進めてまいります。

整備業務を実施するにあたり、令和3年度から令和8年度までに要する費用につぎまして、債務負担行為として予算計上しておりますので、ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

◆観光振興

観光の振興対策につぎましては、昨年、



飛雪の滝キャンプ場

熊野古道が世界遺産登録15周年を迎え、県、市町、関係団体等が連携してシンポジウムの開催など様々な活動に取り組みましたが、それを一時的なものにせず、20周年に向けて継続的に取り組みを進めていくなど、町の資源を最大限に生かして引き続き観光誘客に取り組んでまいります。

「飛雪の滝キャンプ場」と「道の駅・紀宝ウミガメ公園」の本町の核になる両施設におきましては、自然や文化、食など町の魅力を積極的に発信し、観光誘客を図



子ノ泊山の山頂付近

り、その効果を町内各地域へも波及していきけるよう取り組みを進めております。

飛雪の滝キャンプ場につきましては、昨年12月末時点で4,303名の方に宿泊利用をいただいております、平成30年度の総宿泊利用者数3,517名を既に上回るなど好調に推移しております。

また、リピーターが増えてきており、この地域の観光拠点として着実に定着してきているものと感じております。

道の駅・紀宝町ウミガメ公園

につきましても、16万人を超える多くの観光客、地元住民のみなさまに立ち寄っていただいておりますが、昨年4月からは、新たに地域おこし協力隊1名がウミガメ公園を中心に活動を開始しており、施設の魅力向上やSNSを通じた情報発信などさまざまなことに取り組み、さらなる集客につながるよう活動に従事していただいております。

また、本年の干支（ね）「子（ねずみ）」ということもあり、「子（ね）」の名前がつく「子ノ泊山」に新年から多くの方が訪れていただいております。

さらに、近年の近畿自動車道紀勢線の延伸に伴う、交通アクセスの向上により、大都市圏からの移動時間も短縮されており、観光客数及び滞在時間が増加傾向にあります。

早期完成に向けて取り組みを進めております新宮紀宝道路も含め、今後も高速道路の延伸が期待されるとありますので、これを契機に町内への誘客につなげ

ていけるよう、取り組みを進めてまいります。

◆防災関係

防災関係につきましては、平成26年度から取り組んでおります、台風等の風水害用タイムラインを運用し、本地域への台風襲来時には、早め早めの防災対応に努めてまいります。

また、本年3月に完成予定の地震津波タイムラインにつきましても、地区の方々や関係機関のご協力をいただき、運用を開始してまいります。

ハード対策につきましては、現在、国土交通省におきまして、南海トラフ地震による津波被害が想定されております熊野灘地域での救援・救護活動、緊急物資の輸送等を迅速に行うため、復旧・復興に必要な道路啓開等を行う防災拠点といまして、「道の駅・紀宝町ウミガメ公園」横の防風林の一部につきまして、整備を進めております。



整備が進むウミガメ公園横の防風林

本年1月から木の伐採および整地工事を実施しており、今後につきましては、盛土工事、擁壁工事等を実施し、順次、整備を進めていくと伺っております。

本町といたしましても、貯水槽や避難スペースの確保等、防災機能の拡充に努め、より安全・安心な道の駅となるよう、国と一体となつて施設整備に向けた検討を進めるとともに、早期完成に向けて、さらに連携を図ってまいります。

移動系の防災行政無線デジタル化整備につきましては、本年

3月に完成し、消防団や地域間での情報伝達の充実が図れるようになります。

避難路の整備や鮎田地区、高岡地区での一時避難場所としての高台の確保につきましては、昨年に引き続き、自治会や地元自主防災組織と連携を図りながら取り組みを進めてまいります。

令和2年度におきましても、消防施設等の整備や、防災資機材の充実を図るとともに、災害時に必要とされる非常食や日用品などの備蓄を進めてまいります。

ソフト対策につきましては、「人の命が一番」を基本に、大災害発生時には、被災者ゼロを目指し、町民各々が、「自分の命は自分で守る」という防災意識の醸成や、共助による地域コミュニティの防災力強化が図れるよう、地域の防災課題に沿った防災訓練や勉強会等を開催するなど、地区自主防災組織や町民防災会議の活動について支援してまいります。

また、地震が発生した場合に、家屋の倒壊などから身を守るための、住宅の耐震診断や耐震補強工事、家具固定事業の支援を行うとともに、火災報知器の設置事業や家具固定器具の購入補助などの町単独助成制度も引き続き実施させていただきます。「自分の命は自分で守る」対策を講じていただける

支援も行つてまいります。

今後とも、自助・共助・公助の連携をより強化し、災害に強い、安全・安心なまちづくりに努めてまいります。

◆ふるさと納税制度

ふるさと納税制度につきましては、「生まれ育ったふるさとに貢献できる制度」、「自分の意思で応援したい自治体を選ぶことができる制度」として、平成20年に創設されました。

制度開始後、寄附の上限額の引き上げやワンストップ特例制度の導入により、一気に広がりを見せましたが、返礼品の過熱に伴い地

方税法が改正され、昨年6月からは、総務大臣による指定制度が取り入れられております。

本町では、平成27年度から、柑橘類や米、海産類など町の特産品を、ご寄附いただいた方への返礼品として贈らせていただき、令和元年度からは肉類も加え、今後さらに、地元生産者等と一体となって返礼品の内容を充実させ、ご寄附いただく金額の増加や町内物産の振興を図つてまいります。

◆子育て支援施策

子育て支援施策につきましては、安心して子育てができる環境

の整備や幼児教育の推進を図るため、老朽化が進んでいる鵜殿保育所の整備を進めてまいります。

教育・保育サービスのニーズや、より小学校とのつながりを重視し、就学前教育の充実を図るため、未就学幼児を養育する保護者の方にアンケート調査を行い、ご意見を伺いながら、幼児教育・保育施設との効率的な運営や質の高い幼児教育体制の整備を進めてまいります。

子育て家庭を支える支援体制につきましては、子育て支援センター、ファミリーサポートセンター事業との連携や学童保育事業、遊び場開放事業について、さらなる充実に努めてまいります。



返礼品の紀和牛



子育て支援センター



放デイほたるの学童保育の様子

また、発達相談や児童虐待、育児不安や悩みなどを軽減できるよう、子育て世代包括支援センターや紀南圏域障がい者相談支援センター「アシスト」など、関係機関と連携し、支援体制の強化に努めてまいります。

◆障がい者施策

障がい者施策につきましては、地域で安心して日常生活が送れるよう就業支援や地域移行支援に必要な社会資源の確保に向けて、紀南地域障がい者就業相談センター「カラーズ」との連携の強化や、社会福祉法人等への働きかけを努めてまいります。



改修工事を行っている紀宝町福祉センター

◆高齢者福祉施策

高齢者福祉施策につきましては、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう「住まい・医療・介護・予防・生活支援」を一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築に向けて、さらに推進してまいります。

また、高齢者の保健事業と介護予防との一体的実施に向けて、紀南介護保険広域連合及び後期高齢者医療広域連合、関係機関や各課との連携を行い、保健事業の推進や健康に関する相談支援、指導などを推進してまいります。



いきいき百歳体操

現在、大規模改修工事を行っております紀宝町福祉センター、紀宝町神内福祉センターにつきましては、施設設備の長寿命化や利用に合わせた施設機能の充実により、高齢者の福祉活動や健康づくり、福祉団体の利用促進、学童保育の機能強化を図り、高齢者の福祉、健康及び子育て支援施策の推進を図ってまいります。

在宅医療、介護連携につきましては、相談窓口である「紀南地域在宅医療介護連携支援センターあいくる」と地域包括支援センターが連携を密にし、医療と介護が必要とする状態になっても住み慣れた地域で暮らすことができるよう介護、福祉、医



健康チェックデー

療関係者の連携強化を行い、切れ目のない体制づくりに取り組んでまいります。

また、認知症施策につきましては、地域の見守り体制の整備や認知症のサポーター養成講座などを行い、認知症の方のケアと対応力向上の取り組みを強化し、地域での支え合い体制を整備してまいります。

地域福祉の充実につきましては、紀宝町地域社会福祉計画及び地域福祉活動計画に基づいて、社会福祉協議会と連携、協議しながら各種団体、地域福祉のネットワーク形成に努めてまいります。

生活困窮者支援につきましては、三重県生活相談支援センターや関係機関と連携を図りながら、就労支援を行うなど生活困窮状態から脱却できるよう取り組んでまいります。

◆健康づくり施策

健康づくり関連につきましては、妊娠・出産期から、子育て期、成人期、高齢期まで、全てのライフステージの健康づくりを推進してまいります。

母子保健事業につきましては、安心して子どもを産み育てられる環境整備を図るため、相談支援を



みらい健康マイレージ
マスコットキャラクター

みらいちゃん

ワンストップで行う「子育て世代包括支援センター」の機能を継続し、一人ひとりの実情に応じた産前産後のケアプランを提供するほか、不妊に悩む家族への支援、産婦健康診査、産後ケア事業など各種支援事業を実施し、妊産婦に寄り添ったさめ細かい支援を推進してまいります。

また、子どもの成長や発達など、支援や配慮を必要とする子ども相談につきましても、支援体制を引き続き充実させてまいります。

さらに、子育て支援センターにつきましても、既存の保健センター施設を新たに図書館として整備することから、教育と子育て事業を融合した新たな子育て支援サービスを展開を図ってまいります。

また、同時に、ファミリーサポートセンターにおきましても、サポート会員講習会を開催するなど、会員のさらなる増員に努め、地域で子育てをサポートできる体制の強化を推進してまいります。

成人期の方への取り組みにつきましても、町民が主体的に健康づくりに取り組み、生活習慣病の予防や健康寿命の延伸につながることを目的として、日頃の健康への取り組みをポイント化する事業「みらい健康マイレージ」を引き続き実施してまいります。

また、特定健診、各種がん検診、その他健康づくり検診の受診勧奨に努め、早期発見、早期治療につなげるために、受診しやすい環境整備に取り組んでまいります。

介護予防事業につきましてもは、「きぼうまちかどエクササイズ」や「貯筋運動」などの運動メニューに加え、令和元年度に好評であった「スポーツボイス」を引き続き実施するほか、現在、



町内5か所で実施しております「いきいき百歳体操」を各地区にも広げ、介護予防の啓発・周知とあわせ、地域で自主的な取り組みが実践されるよう支援してまいります。

こころの健康づくりにつきましては、昨年策定いたしました紀宝町自殺対策行動計画に沿って、誰もが自殺に追い込まれることのない地域の実現を目指して、地域におけるネットワークの強化、自殺対策を支える人材育成、町民への啓発と周知など、各種取り組みを推進してまいります。

全身の健康につながる歯と口腔の健康づくりにつきましては、「紀宝町歯科保健プロジェクト会議」において企画検討し、生涯にわたる歯と口腔の健康づくりによる、生活の質の向上を図ってまいります。

◆ 相野谷診療所

相野谷診療所につきましては、医師確保の取り組みをさらに充実させ後継医師の獲得を目指し、診療事業については、引き続き外来診療及び地域の実情に合わせた訪問診療や訪問看護を

行い、地域に愛され、ご利用いただける診療所として運営してまいります。

◆ 農業施策

農業施策につきましては、本町における今後の農業の在り方について、地域のみなさまと協議し、課題を明確にしたうえで「人・農地プラン」の実質化に向けて、農業委員、最適化推進委員の皆様を中心に、行政も一体となってプラン作成に取り組み、意欲ある担い手への農地集積、遊休農地問題の解消につなげてまいりたいと考えております。

生産者への支援施策といたしましては、販路拡大や高品質化、6次産業化に向けた取り組みに対し支援を行うとともに、小規模農家に対する新たな支援策につきましても、継続して国、県に対し要望してまいります。

◆ 獣害対策

獣害対策につきましては、令和2年度も地域住民のみなさまに理解を深めていただくため、講習会の開催や啓発活動を行うとともに、猟友会の方々に対する支援や、農地への侵入を防止する対策を実施し、最新技術の

動向や優良事例を参考に被害の軽減に努めてまいります。

◆ 県営中山間地域総合整備事業

平成29年度から「県営中山間地域総合整備事業紀宝中部2期地区」において実施している桐原地区の営農飲雑用水施設整備であります。浄水施設に関係する敷地造成工事及び建築工事が完了し、機械設備工事につきましては、本年5月に完成する予定であります。

令和2年度は、取水施設・配水池の設置工事や一部配水管工事も着手すると伺っております。

町といたしましても、営農飲



桐原営農飲雑用水施設

雑用水施設の早期完成に向け、引き続き、県や地域住民の方々との連携を密にし、円滑に事業を進めてまいります。

◆ 林業施策

林業施策につきましては、令和元年度から森林環境譲与税を活用し、取り組んでおります意向調査を、令和2年度も引き続き山林所有者に対し行うほか、防災倉庫等の木造公共施設の建設に活用してまいりたいと考えており、今後も本制度を有効に活用し、森林整備に取り組んでまいりたいと考えております。

「みえ森と緑の県民税」を活用



みえ森と緑の県民税を活用した講演会

した取り組みにつきましては、講演会や体験講座等の開催、公共施設の木製備品の導入による木の良さの普及啓発につながる事業や、公共施設の周辺緑地や生活道の支障木・危険木の伐採等を行い、森林の持つ公益的機能の保全に努める事業等に取り組んでまいります。

また、令和元年度に引き続き「連携杵事業」を活用し、桐原地区におきまして、間伐等の森林整備も計画しております。

林道事業につきましては、「林道点検診断・保全整備事業」を活用し、林道桐原浅里線、及び林道杉山地線の2路線に架かる12橋の橋梁点検を計画しております。

林道施設の長寿命化に努め、林業従事者を始め、利用される方々が安全に通行できるよう努めてまいります。

◆ 水産振興

水産振興につきましては、平成29年度に策定いたしました「浜の活力再生プラン」に基づき、「水産業競争力強化緊急施設整備事業」を活用し、3,600㎡の自然石を投入する「つき磯事業」を実施し、イセエビ等の資源回復及び漁獲量増大につなげ、漁業の活性化を図ってまいります。

◆ 商工業振興

商工業の振興対策といたしましては、紀宝町商工会や町内商工業者のみなさまと密に連携を図りながら取り組みを進めてまいります。

この連携のもと設立しております「紀宝町商業活性化委員会」におきまして、地域の活性化、地産地消の推進を目的とした「紀の宝みなと市」の定期開催や、町内外からの集客の促進、再来店の向上を図るため、「紀宝町おもてなし商店マップ」を作成いたしました。

町内事業者様への側面支援といたしましては、小規模事業の経営安定等のため、融資を受けた場合の利子の一部に対し補助を行う「紀宝町小規模事業者振興利子補給事業」や、小売業や飲食店、サービス業などの地域に根ざした「起業」の支援を行うため、登録され



紀宝町おもてなし商店マップ



整備が進む井内工業団地

数も増員し550名体制で事業を展開していく予定であり、雇用の創出に大きく貢献されるほか、地元商工業への波及効果や交流人口の増加等にも期待されているところであります。

また、地元の井内区に対しましては、災害時には避難所として工場を開放するなど、地域との交流をさらに深めていただく予定であり、町といたしましては駐車場整備を実施するなど必要な支援を行い、産業振興に努めてまいります。

新宮紀宝道路J R
高架橋下部他工事、
新宮紀宝道路紀宝
ランプ橋P 1 下部
他工事、新宮市で
新宮紀宝道路あけ
ほの地区地盤改良
他工事が公告済み
であり、今後の発
注見込みといたし
まして、新宮紀宝
道路熊野川河口大
橋P 4－P 6 上部
工事が公表されて
おります。

さらに、本地域
における高規格道
路につきましては、
「近畿自動車道紀勢
線（熊野市）新宮

 新宮紀宝道路

本町における基盤整備につきまして「一般国道42号新宮紀宝道路」では、令和元年度から、紀宝町側の新宮紀宝道路熊野川河口大橋P4―P6下部工事、新宮紀宝道路紀宝IC下部工事、新宮市側の新宮紀宝道路熊野川河口大橋P1―P3上部工事に着手しております。

また、令和元年度補正予算で紀宝町18億円、新宮市8億円が予算配分され、現在、紀宝町で

市間）建設促進期成同盟会」、「熊野川河口に橋を架ける会」において全線事業化、早期整備を強く要望してまいりました。

平成31年3月、これまでの取り組みが実り「一般国道42号紀宝熊野道路、延長15・6km」、「一般国道42号新宮道路、延長4・8km」が新規事業化され、近畿自動車道紀勢線全線事業化が実現いたしました。

事業化に際し、ご尽力いただき
ました国、三重・和歌山両県、
関係国会議員のみなさまに衷心



整備が進む新宮紀宝道路熊野川河口大橋

よりお礼申し上げます。

本町といたしまして、新宮紀宝道路、紀宝熊野道路が1日も早く供用されることを強く期待し、引き続き、国や県、関係各位と緊密に連携し、円滑な事業進捗を図ることができるよう全力で取り組んでまいります。

◆道路事業

町発注建設工事につきましては、「適正な工期の設定」「施工時期の平準化」など、建設工事における働き方改革を推進するため、国土交通省における令和元年度補正予算を活用し、本町においても令和元年度3月補正予算及び令和2年度当初予算が速やかに執行できる体制整備を図ってまいります。

「道整備交付金事業」を活用した、町道相野口永田線改良工事を始めとする27路線の改良工事、及び「社会資本整備総合交付金事業」を活用した、鮎田地区の湯の谷橋を始めとする2橋の橋梁修繕耐震補強工事、及び41橋の橋梁点検や鵜殿地区の新橋梁の上部工に着手してまいります。

今後もし引き続き、安全・安心な住み良いまちづくりを基本目標に、道路施設の予防修繕と計画的な道づくりを進めてまいります。

◆石川県中能登町

姉妹町提携を締結しております石川県中能登町とは、令和2年度におきましても、引き続き交流を推進してまいります。

商工施策につきましては、「道の駅・紀宝町ウミガメ公園」におきまして、中能登町のお酒などの特産品を販売し、中能登町の「道の駅・織姫の里なかのと」では、本町のみかんやマイヤーレモン等を販売していただくとともに、学校給食にもみかんを取り入れていただいているところであります。

今後も、「道の駅・紀宝町ウミガメ公園」が主体となつて、「道の駅・織姫の里なかのと」との物



中能登町参加の様子

産交流のさらなる充実・拡大に向け、取り組みを進めてまいりたいと考えております。

さらに、イベント等の交流及び地域間連携につきましても、両町の町祭を中心として引き続き取り組みを進め、両町の発展のために相乗効果を発揮できるよう努めてまいります。

スポーツ交流事業におきましては、平成26年度から継続的に、町体育協会、スポーツ少年団関係者、小中学生、保護者等が相互に訪問し合い交流を深めるなかで、競技力の向上を図りながら、友好と親睦を深めております。

また、教職員交流事業といたしましては、平成26年度から、小学校外国語活動や、算数・数学科における習熟度別少人数授業、「特別の教科 道徳」などを視察研修し、事後研究会では両町の教職員が活発な意見交換を行うなかで、共に授業力の向上を目指し、交流を深めております。

令和2年度におきましても教職員交流事業を継続・充実し、授業力の向上を目指すとともに、本町教職員の資質能力のさらなる向上に努めてまいります。

◆教育施策

教育施策全般につきまして



紀宝町総合教育会議

は、平成27年度から「紀宝町総合教育会議」を設置するなかで、「紀宝町教育大綱」を策定いたしました。

現在、この大綱に基づきまして、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策を推進しているところであります。

学力向上の取り組みにつきましては、平成26年度から「紀宝町学力向上推進協議会」を核として、子どもたちが学ぶ喜びを実感するなかで、学ぶ意欲の向上と、指導力の工夫・改善に向けた取り組みを強化しております。

昨年4月に実施されました、全国学力・学習状況調査において

◆外国語教育

新学習指導要領に対応した小学校外国語教育の取り組みであります。本町では平成30年度に矢測中学校 英語科教諭を成川小学校、神内小学校へ、令和元年度は、鶴殿小学校と井田小学校へ派遣し、外国語指導助手ALTを積極的に活用した授業を行っています。

さらに、小学校間の連携を強化するため、神内小学校 英語担

て、小学6年生の国語、中学3年生の数学、英語の3教科で全国平均を上回るなど年々改善傾向にあります。

併せて無解答率も年々減少傾向にあり、このことも児童・生徒の学力向上につながっている要因の一つと言えます。

また、令和2年度から小学校で新学習指導要領が実施されるにあたり、町内の児童・生徒数の多い小・中学校3校を拠点校として、著名な先生を招いて授業改善に向けた研修会を開催し、各学校が全校体制で研修を継続できる体制を保証し、教職員の指導力の向上を図ることによって、本町の子どもたちのさらなる学力の向上を、目指したいと考えております。



ALTによる小学校の英語授業

当教諭を井田小学校へ、成川小学校 英語担当教諭を鶴殿小学校へ兼務させ、これまでの実践と成果を共有し、さらに発展させる取り組みも推進しております。

中学校においても継続的に授業改善に取り組んだ結果、令和元年度全国学力・学習状況調査の英語において、全国上位県と肩を並べる平均正答率を収めることができました。

英語教育をより充実させるために、幼児期から英語に触れる機会をつくり、うどの幼稚園でもALTが週1回授業を行い、小学校1年生から4年生までも積極的にALTを活用した授業を展開しております。

◆道徳教育

令和2年度からは、小学校では授業時数が年間140時間増加することもあり、ALTを1名増員するなかで、これまで進めてきた幼稚園から小学校低学年も含めた、先進的な英語教育をさらに充実してまいります。

また、「特別の教科道徳」も平成30年度から小学校、令和元年度から中学校で教科化され、本町においても「考え議論する道徳」を目指して、授業の質的改善に取り組んでおります。

令和元年度教職員交流事業に



サマースクール

おきまして、中能登中学校研究発表会の場に参加させていただき、本町の教員も分科会での研究協議も含めて多くのことを吸収することができました。

今後は、本交流事業の成果を活用し、町内各小中学校での道徳教育のさらなる充実につなげてまいります。

また、令和2年度も「放課後サポートスクール」を引き続き実施し、児童の自主学習の場を設定することにより、放課後の子どもたちの安全・安心の居場所づくりや、子育て支援につなげてまいります。

さらに、長期休業中に各小学校区の5会場において、「サマー



サイエンススクール

スクール」あるいは「ウィンタースクール」を引き続き実施し、児童たちが自主的、主体的に学習に取り組めるよう、一人ひとりに応じた学習の支援を行ってまいります。

また、科学への興味・関心をより一層高めるとともに、親子で楽しみながら学べる環境づくりを目的として、実験や観察を中心に身近な科学を体験する「サイエンススクール」を、年3回実施してまいります。

◆学校運営協議会

次に「学校運営協議会制度」を町内全小・中学校に導入して2年目となります。今後も引き続き、各学校運営協議会の取り組みを充実させ、学校、家庭、地域が連携・協働して子どもの豊かな成長を支える、「地域とともにある学校づくり」を推進してまいります。

◆学校施設

学校施設等につきましては、昨年9月に小中学校の普通教室等への空調設備整備工事が完成いたしましたので、令和2年度から空調設備の本格運用を行い、熱中症等の健康被害防止対策を



小学校に整備された空調設備

図ってまいります。

また、老朽化対策を含めました「矢渕中学校大規模改修工事」につきましては、令和2年度に本工事の詳細設計を年度内に完了させ、早期に工事着手できるよう進めてまいります。

◆学校ICT環境整備

学校ICT環境整備につきましては、新たな未来社会を生きる子どもたちにとって、教育におけるICTを基盤とした先端技術等の効果的な活用が求められております。

令和時代のスタンダードな学映像として、国は1人1台、端

末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する「GIGA（ギガ）スクール構想の実現」を目指しており、本町といたしましても、遅れることなくICT環境整備を計画的に推進し、児童生徒一人ひとりに情報教育の向上が一層図られるよう進めてまいります。

◆幼稚園の預かり保育

幼稚園の預かり保育につきましては、令和2年度から幼稚園の預かり保育時間を、平日は教育時間終了後から最長午後6時まで延長し、夏季及び冬季休業期間中の一部を除く期間がありますが、午前8時10分から午後2時10分まで、それぞれ2時間延長し、子育て支援の充実を図ってまいります。

◆生涯学習

生涯学習事業につきましては、子どもたちの幅広く豊かな学びの創出を図り、多様化する社会に対応できる子どもたちの成長に寄与するため、学校支援本部元氣キッズの取り組みの充実を図ってまいります。

現在、実施しております地域人材や文化等の地域の財産を生



料理教室

かした学びの支援「地域に学ぶ」や「読み聞かせ活動」、生け花教室、料理教室、陶芸教室、科学工作教室の「紀宝子ども元氣塾」に加え、新たに外国語指導助手ALTを活用した講座やイベントを開催します。

親子で学ぶ英会話やオールイングリッシュでクッキングなど、楽しみながら英語を学ぶ機会を子どもたちに提供し、英語力を伸ばすとともに、異文化理解の精神やコミュニケーション能力を身に付け、将来、地域や異文化に対する深い理解を持ちながら、グローバルな視野をもって活動できるよう、子どもたちの学びを支援してまいります。



京城跡

◆文化財の振興

文化財の振興につきましては、平成30年度に大里区に位置する京城跡を適切に保存し、活用・整備を図るため、『京城跡保存活用計画』を策定し、昨年3月6日付けで京城跡を新たに紀宝町指定文化財に指定しております。

令和2年度には、地元大里区役員、地権者、文化財調査委員等で組織する「京城跡保存・活用・整備検討委員会」において協議・

検討を行い、該当する地権者様のご協力をいただくなかで、本計画に基づき現地の環境整備や地域振興につながる取り組みを進めてまいります。

◆図書館事業

図書館事業につきましては、既存の保健センター施設を、新たな図書館施設として改修工事を行い、同施設で運営しております「地域子育て支援センター」と複合的に整備を進めてまいります。

既存の子育て支援センターと連携した事業を展開することによって、従来の図書館サービスだけではなく、さらなる子育て支援等の充実を図ってまいります。

◆社会体育事業

社会体育事業につきましては、本年7月から8月にかけて東京オリンピックが開催されることもあり、スポーツ振興の機運が高まっております。本町におきまして



町民運動会

も、令和2年度に深田運動場を会場として町体育協会との連携のもと、町民運動会を開催し、町内の子どもから高齢者まで幅広い年代の方々が多数ご参加いただくなかで、町民の相互交流を深め、運動を通して心身の健全な発達や健康増進、地域スポーツの普及・振興が図られるよう実施してまいります。

◆予算編成

政府は、令和2年度の我が国の経済は、雇用・所得環境の改善が続き、経済の好循環が進展するなかで、内需を中心とした景気回復が見込まれるとしております。

こうした経済状況のもと、政府は、消費税増収分を活用した社会保障の充実、総合経済対策の着実な実行、歳出改革の取り組みの継続による経済再生と財政健全化両立を実現するための令和2年度の予算編成を行い、前年度比1・2%増の102兆6,580億円と、昨年度に引き続き、過去最大を更新いたしました。

また、全世代型社会保障制度の構築に向け、消費税増収分を活用した幼児教育・保育・高等教育の無償化、総合経済対策を実行するための「臨時・特別の措置」、キャッシュレス還元事業、マイナンバーカードを活用した消費活性化策、防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策等を行うとともに、歳出全般にわたり見直しを行い、一般歳出等について、「新経済・財政再生計画」の目安を達成するなど、歳出改革の取り組みを継続することとなっております。

本町におきましては、国の動向に注意を払い、情報の収集を行いながら、予算の編成に取り組んでまいりました。

※予算については、次号発行の広報きほう5月号で紹介させていただきます。

前向きに一步ずつ進んでいく 気持ちを伝えたい

紀伊半島大水害のときに町の消防団長だったということもあり選定され、うれしいことではあります。一番いいところをもらっているという気持ちもあります。

すでに消防団は引退させてもらっていますが、みんなの力を合わせて活動することの重要性や消防団で得た経験を胸に、紀伊半島大水害に関わった方々の代表という気持ちで走りたいと思います。

また、紀伊半島大水害では多くの方が被災されました。ものを作ったり道を作ったりするのはできて、人間の心はそう簡単にはいかななくて、すぐに立ち直れる人もいますが、なかなか



向井 治 Mukai Osamu

元紀宝町消防団団長。紀伊半島大水害での災害対応により消防団として防災功労者内閣総理大臣表彰（H 25）を受彰。



聖火を、繋ぐ

東京 2020 オリンピック聖火リレー

勇気、希望、感謝、恩返しを 伝えられるように走りたい

体を動かすことや、絵を描くことが大好きな僕です。

この紀宝町に生まれて小さいときからたくさんの人に関わってもらい、手助けをたくさん貰いながら成長しました。

そんな感謝の気持ちや、僕が色んなことにチャレンジすることや、勇気や希望を伝えることができた嬉しいなと思います。

今回聖火ランナーリレーに応募しました。選ばれたときは、本当に選ばれたのかと驚きましたが、とても嬉しかったです。

今は毎朝、学校で授業の前に聖火リレーの練習として、校庭をマラソンしています。



逢野 響 Ouno Hibiki

平成 14 年生まれ、父母姉の 4 人家族。県立伊賀つばさ学園の高等部 2 年生。

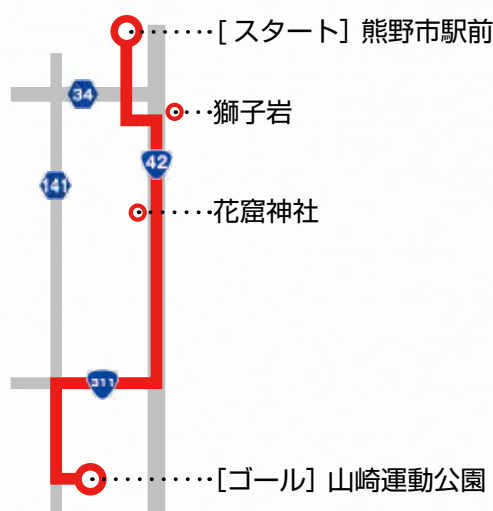
三重県では4月8日から9日にかけて総勢184名のランナーが走行します。

熊野市では、熊野市駅前から山崎運動公園までの4.3kmのルートを下記の5名を含む24名のランナーが走行し聖火を繋ぎます。

また、ゴールの山崎運動公園では、聖火の到着を祝うセレモニーが開催される予定です。

▶ 聖火リレー（熊野）

【日時】 **4月9日（木）**
午後5時50分 スタート!!



聖火ランナー（熊野）三重県実行委員会枠

向井 治（紀宝町）、逢野 響（紀宝町）、
内田 鈴子（熊野市）、北見 悠加（御浜町）、
磯野 貴理子（南伊勢町）

※上記以外の聖火ランナーは、東京2020オリンピック聖火リレープレゼンティングパートナー4社などに割り当てられています。

▶ 最新情報は県のホームページをチェック！

各ランナーの走行場所や周辺道路での交通規制情報など、詳しくは県のホームページをご覧ください。

三重県 聖火リレー で検索

※上記の情報は新型コロナウイルスの影響などにより変更・中止となる場合があります。

立ち直れない人もいます。それはしかたないことです。毎日ちよつとずつ前進していくという気持ちが必要なことだと考えていますので、立ち止まらずに毎日前を見ながら一歩ずつ進んでいくといった想いが、聖火リレーを通してみんなに伝わっていけばありがたいと思います。

聖火リレーでは約200mの距離を走るそうですが、3月から堤防で測点を目安に走っています。

東京2020オリンピックに向けて、3月26日から121日間、聖火が全都道府県をめぐる聖火リレーが行われます。

この聖火リレーに紀宝町を代表し2名のランナーが、熊野市駅前から山崎運動公園までのルートの一部を走行します。



聖火リレーに向け
練習する逢野さん

紀宝町民として恥ずかしくないように、勇気、希望、感謝、恩返しを伝えられるように元気に楽しく走りしたいと思います。

子どもたちが安心して学べる環境づくりを支援します

ご存知ですか？「就学援助費」制度



就学援助費制度とは、経済的な理由により就学が困難と認められる児童・生徒について、学用品や学校給食費、修学旅行費などの費用の全部または一部を援助する制度です。

小・中学校に在学中、または今春入学する児童・生徒のご家庭で、受給を希望される方は、町教育委員会まで申請してください。

なお、すでに新入学児童生徒学用品費を受給されている方も忘れずに申請してください。

【対象者】

経済的な理由により生活が困窮していると認められる児童・生徒の保護者

【申込方法】

小・中学校および町教育委員会に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、学校へ提出

【申込期限】 4月30日（木）

▶ 詳しくは、町教育委員会（☎ 33-0341）までお問い合わせください。

あなたの抱える問題を、弁護士が解決するお手伝いをします

毎月第1・3木曜日、「無料法律相談」を開催!!

熊野ひまわり基金法律事務所および弁護士法人片山総合法律事務所は、紀宝町役場で、予約制による「無料法律相談」を開催しています。

悩みがあるけれど、どうすればよいかわからずお困りの方。弁護士があなたの抱える問題を解決するお手伝いをします。

相談内容の秘密は、弁護士の守秘義務により守られます。また、相談した結果、弁護士に事件を依頼する場合には弁護士費用が発生しますが、事前に説明させていただきます。

- ◆相談日 毎月第1・3木曜日（※祝日の場合は中止）
- ◆相談時間 午後1時30分から3時30分までの間で、1人30分以内
- ◆会場 紀宝町役場 1階相談室
- ◆対象者 紀宝町にお住まいの方
- ◆弁護士 第1木曜日：弁護士法人片山総合法律事務所 こばやしだいき 小林大輝弁護士
第3木曜日：熊野ひまわり基金法律事務所 くまのしやう 森将弁護士

◆予約方法

相談日の1週間前までに、電話等にて総務課へご予約ください。その際に、住所・氏名・連絡先の電話番号と、簡潔な相談内容をお伝えください。

【ご注意】

相談内容が紛争の場合、紛争の相手方が、すでに熊野ひまわり基金法律事務所または弁護士法人片山総合法律事務所において相談を行っている場合は、弁護士法上、同じ弁護士（法律事務所）が双方の相談を受けることはできません。そのため、相談日までに電話にて相手方のお名前を確認させていただきますが、差し支えなければ、予約時に相手方のお名前をお伝えください。

どうしても、相手方のお名前をお話しにくいといった場合は、相談日に会場において、弁護士から確認させていただきますが、相手方との関係により、相談を受けられない場合があります。

▶ 詳しくは、役場総務課（☎ 33-0333）までお問い合わせください。

「資源」と「ごみ」 正しく分別して出しましょう

ごみ収集カレンダーをご活用ください

町では、ごみ収集日程を掲載した「ごみ収集カレンダー」を今年度も発行しました。

今月号の広報きほうといっしょに各世帯に配布しますので、ご活用ください。

ごみを出す際の注意点

- ①きちんと分別をして、決められた日の朝8時30分までにお願いします。
- ②猫やカラスに荒らされないように、ごみは必ず、ごみボックスの中に入れてください。
- ③ごみボックスがいっぱいのときは、翌日以降に出してください。

なお、「保存版・資源とごみの正しい分け方」を、ごみ収集カレンダーに折り込んでいます。

ごみの分類がイラストで分かりやすく載っていますので、ぜひご活用ください。

※紛失した場合は、環境衛生課で再配布します。

▶詳しくは、役場環境衛生課（☎33-0338）までお問い合わせください。



令和2年度版ごみ収集カレンダー



ごみ収集カレンダー



分別方法表

地域とともにある学校づくりを進めるため

町内の小・中学校で、「土曜日の授業」を年3回実施

町教育委員会では、小中学校の「土曜日の授業」を平成26年度から実施しています。

この土曜日の授業により、昨年度は、各学校で「地域との合同避難訓練」、「地域交流体験学習」など、特色ある地域学校協働活動が取り組み、子どもたちの成長や地域の方の元気につながるなど一定の成果を挙げることができています。

今年度も、このような成果を活かしつつ、一方で、「教職員の働き方改革」などを総合的に検証した結果、年3回の「土曜日の授業」を計画しています。

◆「土曜日の授業」の実施月（予定）

6月、11月、1月の第3土曜日

◆「土曜日の授業」の『ねらい』とは

- 保護者や地域の方々が学習活動に参加しやすくなり、地域とともにある学校づくりをさらに進めていくことができる。
- きめ細やかな指導を行い、学力の向上を図る。

▶詳しくは、町教育委員会（☎33-0341）までお問い合わせください。

愛犬のためにあなたができること

狂犬病予防注射と畜犬登録のお知らせ

犬を飼っている方は、その犬の登録と毎年1回の狂犬病予防注射を行うことが義務づけられています（狂犬病予防法）。

令和2年度の狂犬病予防注射、および畜犬登録を右記のとおり実施しますので、この機会にご利用ください。また、犬の死亡、飼い主の住所・氏名が変わったなど登録事項が変更になったときは、届け出をお願いします。

◆対象 生後91日以上の飼い犬

◆料金（1頭あたり）

【登録済の犬】 **3,400円**

（注射料 2,850 円 + 注射済票 550 円）

【未登録の犬】 **6,400円**

（注射料等 3,400 円 + 登録料 3,000 円）

※なるべくおつりのいらぬよう、ご用意ください。

▶詳しくは、役場環境衛生課（☎33-0338）までお問い合わせください。

◆狂犬病予防注射実施日時

日程	時 間	場 所
4月13日(月)	8:50 ~ 9:05	桐原生活改善センター
	9:15 ~ 9:20	阪松原生活改善センター
	9:30 ~ 9:40	平尾井生産活動センター
	9:55 ~ 10:05	大里多目的集会施設
	10:20 ~ 10:25	旧JA高岡出張所前県道
	10:40 ~ 10:50	鮎田構造改善センター
	11:10 ~ 11:15	北桧杖多目的集会施設
	11:30 ~ 11:35	旧JA浅里出張所前
	13:10 ~ 13:30	旧役場分庁舎駐車場（成川）
	13:40 ~ 14:10	飯盛多目的集会施設
4月14日(火)	14:20 ~ 14:50	神内構造改善センター前
	9:10 ~ 9:30	下り場駐車場
	9:40 ~ 10:10	井田公民館
	10:25 ~ 10:55	上野つとむ館
	11:10 ~ 11:30	鵜殿長谷集会所
	13:10 ~ 13:50	鵜殿駅自転車置場前
	14:00 ~ 14:25	役場本庁舎裏

愛犬と家族の命を守るために

狂犬病は過去の病気？

狂犬病とは、狂犬病ウイルスというウイルスを媒介した感染症で、犬だけでなく人にもうつり、発症した場合、ほぼ100%死に至る恐ろしい病気です。日本では法律で犬の登録、予防注射などが定められ、徹底されていることから50年以上狂犬病の発生は確認されていませんが、海外では、アジア・アフリカ地域を中心に毎年5万人以上の方が狂犬病により亡くなっているといわれています。

日ごろから、飼い主一人ひとりが狂犬病に対して正しい知識を持ち、次の3つの義務を確実にすることが愛犬と家族の命を守るために大切なことです。

- ① お住まいの市町村に飼い犬を登録すること
- ② 飼い犬に年1回の狂犬病予防注射を受けさせること
- ③ 飼い犬に鑑札と注射済票を付けること



令和2年4月以降、0.5%引き上げ

特別児童扶養手当等の手当額変更について

2019年全国消費者物価指数の実績値（対前年度比0.5%増）が公表されました。特別児童扶養手当等の各手当については、毎年の消費者物価指数の変動に応じて手当額を改定するスライド措置がとられています。そのため、令和2年4月以降の各手当額については、0.5%引き上がります。

	～令和2年3月（月額）	令和2年4月～（月額）
特別児童扶養手当（1級）	52,200円	52,500円
特別児童扶養手当（2級）	34,770円	34,970円
特別障害者手当	27,200円	27,350円
障害児福祉手当	14,790円	14,880円
福祉手当（経過措置分）	14,790円	14,880円
児童扶養手当（全部支給）	42,910円	43,160円
児童扶養手当（一部支給）	42,900～10,120円 （所得に応じて決定）	43,150～10,180円 （所得に応じて決定）

※児童扶養手当の支給は、令和元年11月より年6回（2か月に1回）となりました。

▶詳しくは、役場福祉課（☎33-0339）までお問い合わせください。

子どもたちが豊かな環境のなかで教育を受けられるために

町内の教育機関などでベルマークを集めています

町内の教育機関などでは、教育環境の改善に役立てるため、ベルマークを収集しています。

これまでに集めたベルマークで、一輪車や掃除機、CDラジカセなどの教材や備品・図書を購入しました。

以下の教育機関などでベルマークを回収していますので、ご協力をお願いします。

【回収場所】

- 📍 まなびの郷
- 📍 うどの幼稚園
- 📍 相野谷中学校
- 📍 相野谷小学校

※回収方法などは、
各回収場所にて
ご確認ください。



ベルマークで
交換した掃除機

◆ベルマーク運動とは

ベルマーク運動はすべての子どもに等しく、豊かな環境のなかで教育を受けさせたいという願いから、1960年に始まりました。

協賛会社の対象商品についているベルマーク1点を1円で換算して、教材や備品と交換できます。

さらに、交換したものの代金の10%がベルマーク財団に援助金として寄付され、その援助金で災害被災学校や養護学校などの援助をしています。

ベルマーク運動には、「自分たちの教育環境づくり」と「教育援助」という2つの機能があります。

▶詳しくは、町教育委員会（☎33-0341）までお問い合わせください。



若者定住促進策として

65,500円を補助します

40歳未満の若者が
住宅を新築した場合

町が推進している町営浄化槽整備推進事業では、町営浄化槽の設置促進のため、さまざまな推進策を行っています。

今年度も『地方創生』政策の一環として、「若者定住に係る町営浄化槽設置分担金軽減事業」を行っています。

40歳未満の方が町内に住宅を新築し、町営浄化槽を設置された場合、設置分担金を負担いただきますが、その一部を補助金として交付し、分担金を軽減します。

補助金額は、5人槽、7人槽、10人槽のいずれの人槽であっても、一律65,500円で、設置者の負担を軽減し、若者の定住を促進するものです。

対象となる方には、役場

何でも
聞いてください♪



環境衛生課 中野良太

町営浄化槽の
ここがポイント!!

維持管理も町に任せて安心

浄化槽は、設置後の保守点検、清掃（くみ取り）、法定検査といった維持管理が大切です。

町営浄化槽整備推進事業では、毎月、使用料（5人槽の場合、月々4,000円）を負担いただくことで、これらの維持管理を行うだけでなく、プロアーなどが故障した場合の修繕にも対応しています。

環境衛生課から申請書類が届きますので、生年月日のわかる身分証明書（運転免許証など）、町営浄化槽設置分担金領収書、振込先口座のわかるものを持って、申請してください。

40歳未満の方で、住宅の新築を検討されている方は、ぜひ、この機会にご検討ください。
▼詳しくは、役場環境衛生課（☎33-03338）までお問い合わせください。

Purified

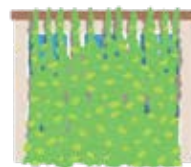
Eco

シリーズ ストップ地球温暖化 その123

家庭でできる温暖化対策

～できることから始めよう～

今月のテーマ ゴーヤの苗

グリーンカーテンを
作ろう!

節

電意識を図り、地球温暖化やヒートアイランドの防止に効果のあるグリーンカーテンの普及を目的に、ゴーヤの苗を配布します。

窓全体に張り巡らせたネットに、ゴーヤなどツル植物を絡ませて窓を覆う「グリーンカーテン」は窓からの日差しを遮り、室内温度の上昇を抑制することで、エアコンなどの使用を抑え、節電効果が期待できます。

また、育てたゴーヤの実を食べることが出来ます。ゴーヤにはビタミンCや食物繊維など、栄養が豊富ですので、収穫したゴーヤをチャップルやおひたしにして夏バテを防止しましょう。

ゴーヤの苗の予約方法は次のとおりです。

【申込】窓口、電話などで、氏名、住所、電話番号、数量をご連絡ください。

※1世帯6つまでです。

※ゴーヤの苗の配布は5月中旬～下旬を予定しています。申し込みされた方には後日連絡します。

【期間】4月1日(水)～30日(木)
▼申し込みなど、詳しくは役場環境衛生課（☎33-03338）まで。

地域おこし協力隊
佐竹 剛

地域おこし協力隊活動日誌 vol.35

テントサウナにチャレンジしてみませんか？

みなさんは「サウナ」お好きですか？サウナ発祥の国、北欧フィンランドでは、サウナは日常生活に欠かせないもので、人口 540 万の国にサウナが 200 万個もあるそうです。

フィンランド式のサウナは、温度はそれほど高くなく、サウナストーンにアロマ水をかけて熱い蒸気が発生させる「ロウリュ」で湿度を高めるのが特徴で、リラックスしながらゆったりと楽しめます。また、サウナが大好きなフィンランド人が軍隊の遠征のために開発したのが「テントサウナ」です。

飛雪の滝キャンプ場では、そんなフィンランド式のテントサウナが体験できます。薪ストーブの上に置かれたサウナストーンにアロマ水を掛け、広がる香りでリラックスし、湿度や温度も自分で調整できるので、長時間楽しむことができます。

しかも、お好みでサウナの後、水風呂がわりに滝つぼへ入ることもできます。これがサウナ好きにうけて最近「テントサウナの聖地」として多くの方が体験に訪れています。

日帰りでの体験も可能ですので、飛雪の滝キャ



サウナストーンに水をかける様子

ンプ場のテントサウナで「ちょっと変わった癒し体験」にチャレンジしてみませんか。

【利用期間】 キャンプ場営業日（7～8月）は休み

【料 金】 中学生以上 2時間 1,000 円

※小学生は半額

▶申込みなど詳しくは、飛雪の滝キャンプ場（☎ 21-1333）までお問い合わせください。

Police

紀宝警察署 からのお知らせ

春の全国交通安全運動

実施期間

4月6日（月）～15日（水）

運動の重点

- ① 子どもを始めとする歩行者の安全の確保
- ② 高齢運転者等の安全運動の励行
- ③ 自転車の安全利用の推進

運転上の注意点

- ・運転前日は十分な睡眠をとる
- ・こまめな休憩と水分補給をおこなう
- ・疲れを感じた際の早めの休憩を心掛ける

—— 紀宝警察署（☎ 33-0110） ——



Resources

ごみは資源 のコーナー

春の家庭用粗大ごみ 戸別訪問収集を行います！

4月中旬から春の家庭用粗大ごみ戸別訪問収集が始まります。地区によって、申込日や収集日が異なります。期限厳守のうえ申し込んでください。

詳しくは、今月号に折り込みのチラシ（家庭用粗大ごみ戸別訪問収集について）をご覧ください。

ポイント♪

粗大ごみを出す際には、「粗大ごみ」と大きく張り紙し、当日8時30分までに、玄関前など分かりやすい場所に置いてください。

ごみのお兄さん
こうきくん

—— 役場環境衛生課（☎ 33-0338） ——

く自分の暮らしを守るために

消費者トラブルに負けないぞ！

今月のテーマ

新型コロナウイルスに便乗した 悪質商法にご注意!!

新型コロナウイルスに
関連した相談が、全
国の消費生活センターなど
に寄せられています。

その中から、特に悪質な
事例を、被害の未然防止の
ために紹介します。

《事例》

①マスクの入手が困難な状況
に便乗し、「マスクを無料で
送付する」などと消費者の関
心をひき、メッセージ内のU
RLにアクセスすると、不正
なアプリがインストールされ
個人情報取得される可能性
があります。

②新型コロナウイルスの感染
拡大による経済活動への影響
を口実に、「金の相場が上が
ることは間違いない」など、
怪しい投資に勧誘される。

《対策》

①心当たりのない送信元から
のメールなどには反応しない
心当たりのない不審な送
信元からメールなどが届いた
場合、メールに記載されたU
RLには絶対にアクセスしな
いようにしましょう。

また、不審に思った場合
は、消費生活センターなどに
相談しましょう。

②悪質な勧誘を行う業者に
は耳を貸さない

話に少しでも怪しいところ
があれば、その場できつ
ぱりと断り、絶対にお金を
支払ったり、契約したりし
ないようにしましょう。

▼詳しくは、役場産業振興課
(☎33-03336) までお問
い合わせください。

三重県消費生活センター

☎059-228-2212

【平日】午前9時から正午まで / 午後1時から午後4時まで

Quiz

広報クイズ

【問題】

- ① ○○○を拓く活力あるまちづくり
- ② ○○を繋ぐ、東京 2020 オリンピック聖火リレー
- ③ ○○を上手にコントロールしよう
- ④ クマノザクラ○○○本の植樹を行う
- ⑤ 今月の「紀の宝みなと市」は、4月○○日



ドライフルーツ詰め合わせ

※写真と種類が異なる場合があります

4月号の当選者へは
抽選で左記の物が当たります

◆応募資格

紀宝町内に在住の方

◆応募方法

ハガキかメール(koho@town.kiho.lg.jp)で、クイズ

の答え5問分(○の中に入る
数字や文字)と、住所、氏名、
年齢、電話番号、町や「広報
きほう」についてのひと言を
書いて、役場企画調整課広報
係(〒519-5701 紀
宝町鵜殿324)まで応募し
てください。正解者の中か
ら、抽選で5
名の方に、上
写真の「町の
特産品」をお
贈りします。



koho@town.kiho.lg.jp

◆締め切り

4月10日(金)必着 (当選者の
発表は、来月号のこのコーナーで)

3月号の正解

- ① コロナ
- ② 鵜殿港
- ③ 189
- ④ 租税
- ⑤ 14

3月号当選者

(応募総数22通・正解者22人
賞品は「トマト」)

- ・見座 光代 さん (鵜殿)
 - ・堀口 信行 さん (成川)
 - ・紀野 貴久恵さん (大里)
 - ・岩本 章 さん (井田)
 - ・北山 裕子 さん (井田)
- ▼詳しくは、役場企画調整課
広報係(☎33-03334)まで。



子どもに聞かせる 世界の民話

矢崎源九郎 / 編 実業之日本社

ライオンが雨やどりのヤギが絶体絶命の危機に
とった行動とは？「ヤギと
ライオン」など世界の楽し
い昔話がいっぱい！



イギリスとアイルランドの昔話

石井桃子 / 編・訳 J・Dバトン / 画
福音館書店

イギリスとアイルランドに
伝わる怖い話や不思議な
話、面白い話など昔話の醍
醐味たっぷりの1冊。読ん
でもらうと楽しさ倍増！



三本の金の髪の毛

松岡享子 / 訳 降矢なな / 絵
のら書店

日本ではあまりなじみのな
い、旧チェコスロバキアや
ルーマニア、ハンガリーな
ど中・東欧の昔話集。美し
い挿絵の魅力的な物語。



山の上の火

ケランダー、イスロー / 文 渡辺茂男 / 訳
土方久功 / 絵 岩波書店

アフリカ大陸の北東部にあ
るエチオピアに伝わるお
おからで楽しい昔話集。
エチオピアの人々の智慧が
ぎゅぎゅつまった1冊。

スペシャルおはなし会 4月25日(土)

0歳児：午前10時～10時半
1歳以上：午前11時～11時半
3歳以上(小学生含む)：午後1時半～3時



- ◆鵜殿図書館 (☎32-4646)
- ◆利用時間：9:30～18:00
- ◆休館日：毎週月曜日・祝日・毎月最終木曜日

◆**スペシャルおはなし会**
4月23日(木)は「子ども読
書の日」です。
図書館では、この日に関連
して4月25日(土)にスペシャ
ルおはなし会を開催します。
絵本のよみきかせや、わ
らべうた、子育てワンプイ
ント講座もあります。
たくさんのご来場をお待
ちしています。
また、4月23日(木)～5月12
日(火)は「こどもの読書週間」
です。期間中、恒例の読書ク
イズや、おすすめ絵本や児
童書を展示、貸し出しますの
で、どうぞご利用ください。

Branch

お住まいの近くで、役場業務が利用できます

移動支所をご利用ください

移動支所では、表①の日程で住民票、印鑑証明、納税証明書などの申請受付事務(交付は後日)や町税、国民健康保険税の収納事務、各種届出事務などを受け付けます。

また、町内の3郵便局(紀伊井田、御船、相野谷)において、住民票等の発行もできます。

表①：4月の移動支所開設日程 赤色は、移動図書館も開設

	開設日	会場	開設時間
月曜日	6日	桐原生活改善センター	9:00～10:15
	13日	平尾井高齢者生産活動センター	10:30～11:45
	20日	大里多目的集会施設	13:30～14:45
	27日	上野農事集会所	15:00～16:15
火曜日	7日	浅里生活改善センター	9:00～10:15
	14日	北松杖多目的集会施設	10:30～11:45
	21日		
	28日	中村多目的集会施設	13:30～14:45

	開設日	会場	開設時間
水曜日	1日	阪松原生活改善センター	9:00～10:15
	8日	永田青年クラブ	10:30～11:45
	15日	井田公民館	13:30～14:45
	22日	地下集会所	15:00～16:15
木曜日	2日	上地多目的集会施設	9:00～10:15
	9日	下地生活改善センター	10:30～11:45
	16日	茶屋地構造改善センター	13:30～14:45
	23日		
	30日	下り場集落センター	15:00～16:15
金曜日	3日	高岡防災センター	9:00～10:15
	10日	鮎田構造改善センター	10:30～11:45
	17日		
	24日	紀宝町役場(移動図書館のみ)	14:00～16:00

▶詳しくは、役場税務住民課(☎33-0337)までお問い合わせください。

こんにちは保健師です！ その170

今月は中口紀子保健師



Health

今月のテーマ

怒りを上手にコントロールしよう

ストレスが多い現代社会では怒りを感じる場面が多くありますが、感情のままに怒ってしまうと信頼関係を壊し修復が難しくなることもあります。

なぜひとは怒るのか？

怒りは専門用語で「防衛感情」といわれており、身の危険を感じると自分を守るために自然に現れる生存本能です。また、怒りは「こつあるべき」という自分の価値観の表れでもあり、怒りの根底には

「自分の価値観をわかってほしい」という感情が隠れているといわれています。

怒りをコントロールする

怒りをコントロールする心理トレーニングとして、「アンガーマネジメント」という言葉があります。怒りと上手に付き合う方法で、怒らないことを目指すのではなく、良好なコミュニケーションを保つものです。

アンガーマネジメントを
実践してみよう

① イライラしたら、その場で行動せず、間をとる

怒りの感情のピークは6秒といわれています。カッとなったら「いち、に、さん…」と6秒数えると、

怒りに任せた衝動的な行動を抑制でき、周囲を傷つけるような行動が減少する可能性があります。

② 「べき」というこだわりを捨てる努力をする

人にはそれぞれ考え方や価値観がありますが、「べき」というのは自分の考えで、周囲は同じような考えや価値観をもっているとは限りません。

価値観を押し付けるのではなく、やわらかい表現で考えや要望を伝える努力をしましょう。

③ その場から離れる

カッとなってイライラする自分に気がついたら、その場から離れて落ち着くまで別の空間で過ごしてみるのも有効です。

Dentistry

竹田歯科衛生士の歯の健康ひとこめ その170

今月のテーマ

高齢者のオーラルフレイル予防

竹田仁香歯科衛生士



歯を大切に
しようね♪

最近、「固いものがかみにくくなった」「水や汁物でむせることが多くなった」「口が渇く」と感じることはありませんか。こうした症状は、年齢による歯、舌、口周りの筋肉、喉などのおとろえが原因の「オーラルフレイル」と呼ばれる状態のはじまりかもしれません。

初期段階では、滑舌が悪くなる、食べこぼす、わずかなむせ、かめなない食品が増える、口が渇くなどといった症状ですが、進行してしまつと、食欲の低下、さらには全身の機能低下（サルコペニアや低栄養など）へと進み、要介護状態へとつながる恐れがあります。

幸いなことに、オーラルフレイルは、早めに気づき適切な対応をすることで改善が期待できる段階です。

口の状態が気になってきたときには、かかりつけの歯医者さんなどに相談してみよう。口の健康を維持することは将来の介護予防・認知症予防につながります。「歳のせい」と諦めず、好きなものを不自由なく食べられる口内環境をめざしましょう。

料理作成：きほう食の会

Cooking

楽しく、おいしい
簡単料理 ♪ その 150



管理栄養士
島博子

今月のお料理

懐かしい味♪

かぼちゃのいとこ煮

今回は、かぼちゃのいとこ煮のご紹介です。加える調味料も少なく作り方はとっても簡単なのに、栄養たっぷり料理です。

現在、日本に輸出しているのはほとんどが西洋かぼちゃで、甘みが強くホクホクしており、エネルギー、ビタミンC、食物繊維、特にβ-カロテンが豊富に含まれています。あずきには食物繊維が多く含まれ、腸内環境を整えたり、風邪の予防にもおすすめです。

One Point Advice

お好みでこなをかけてもおいしい♪

エネルギー（1人あたり）：約 152kcal
塩分：約 0.2g

【材料（2人分）】

かぼちゃ … 約 200g
ゆであずき（加糖） … 1/4 缶（約 50g）
塩またはしょうゆ … お好みで少々

【作り方】

- ① かぼちゃは、種とわたを取り、食べやすい大きさに切る。
- ② 鍋にかぼちゃとひたひたの水を加え、ふたをして煮る。やわらかくなる手前で、あずき、塩少々を加え、ふたを外したまま弱火で煮る。水分が少なくなってきたら火を止める。

Cooking

Calendar

Health April Calendar

4月の健康カレンダー

介護予防事業（対象：65歳以上の方）

日	会場と開催時間
◆ まちかどエクササイズ(チェア版)体験コース	
3・10・17日	大里多目的集会施設（午前10時～11時）
◆ 小さなボールをつかった健康運動教室	
2日	鶴殿地域交流センター（午前10時～11時）
9日	上地多目的集会施設（午前10時～11時）
15日	成川生活改善センター（午前10時～11時）
16日	平尾井生産活動センター（午前10時～11時）
23日	井田公民館（午前10時～11時）
◆ 健康長寿ヨガ	
3・10・17・24日	鶴殿福祉センター（午前10時45分～11時45分）

※ 要予約：詳しくは、役場みらい健康課（☎33-0355）まで。

子どもとお母さん（会場 鶴殿福祉センター）

日	内容と開催時間
14日	7・8か月離乳食教室（午前9時30分～11時）
28日	すくすく育児相談（午前9時30分～11時30分）

※要予約：詳しくは、役場みらい健康課（☎33-0355）まで。

4月の休日救急当直医

日	病 院 名	内科・外科
5日	井 畑 医 院	☎(31)7029 内 科
12日	玉 置 整 形 外 科	☎(22)6172 外 科
19日	米 良 クリニッ ク	☎(21)7878 外 科
26日	かじの内科クリニック	☎(38)8010 内 科
29日	笹 屋 内 科 外 科	☎(21)2917 外 科
日・祝	紀南医師会 応急診療所	☎0597(88)1001 内 科

※ 変更する場合がありますので、確認のうえ受診してください。
※ 診療科目が異なる場合は、三重県救急医療情報センターコールセンター（☎059-229-1199）にご相談ください。



粘土を丸く伸ばす参加者たち

Town topics

2 /

15・16

MANABI ★ボランティアが陶芸教室を開催

オリジナルのお皿を製作

まなびの郷ボランティアグループのMANABI★ボランティアは2月15日、16日の両日、まなびの郷創作工房で東和子さんを講師に招き、陶芸教室を開催しました。

この教室は、普段あまり触れ合う機会がない陶芸に触れ合ってもらうことを目的に行ったものです。

15日には一般の部として24人が、16日には小学生の部として低学年15人、高学年9人が参加しました。

参加者たちは、棒で粘土を広げ、花や葉などのスタンプを押して直径15cmほどのオリジナルのお皿を作りました。このお皿は、乾燥させたあと素焼きし釉掛け、本焼きを経て4月ごろに完成する予定です。



伝統的な食文化を保存・継承していくために

なれ寿し教室を開催

町は、2月19日、浅里生活改善センターでなれ寿し教室を開催しました。

3回目となるこの教室は、高齢化や人口減で作り手が少なくなっている、伝統的な食文化を保存・継承していくために行ったもので、講師に飛雪の滝百姓塾の方を招き実施しました。

参加者たちはサンマの捌き方や塩漬け、塩抜き、お米の炊き方、木箱への詰め方などを体験したほか、発酵までの保管方法を学びました。

参加者らは、発酵の見極め方や木箱に隙間ができたときの対処法など熱心に講師に質問していました。

Town topics

2 /

19



なれ寿しを握る参加者



受付訓練の様子

神内地区防災訓練を開催

災害時に必要な行動を学ぶ

神内地区は2月16日、神内地区各地で津波避難訓練を行い、その後神内小学校で避難所運営訓練を開催しました。

これは、大地震が発生した際に、自分の命を守る主体的な姿勢や具体的な行動を身につけるために行われたものです。

神内地区では、防災行政無線の放送を合図に、地区内8か所の一時避難場所に集まった後、徒歩で神内小学校に向かい、避難所レイアウトや避難者の受付、割振りの訓練のほか、炊き出し訓練が行われました。

参加者たちは、訓練の説明を受けながら熱心に取り組んでいました。

Town topics

2 /

16



Town topics

2 / 16

01. 三重県庁前をスタートした第一走者の選手たち。紀宝町のゼッケンは65番。02. 紀宝町を代表する駅伝ランナーたち。03. タスキをつなぐ選手。

第13回美し国三重市町対抗駅伝

美し国駅伝で紀宝町チームは過去最高タイの9位!!

早春の伊勢路を県内29市町の代表選手が駆け抜ける「第13回美し国三重市町対抗駅伝」が2月16日、津市の県庁前から伊勢市の三重交通Gスポーツの杜伊勢を結ぶ10区間、42.195kmのコースで行なわれました。

紀宝町チームの結果は、2時間43分09秒で、町の部で9位、総合の部で23位でした。

チームが目標とする町の部初の8位入賞には一步届きませんでしたが、雨が降り寒い中、監督・コーチ・選手・サポートメンバー・スタッフ、全員がワンチームとなり走り抜けました。



Town topics

2 / 23



01. 植樹祭に参加したみなさん。02. クマノザクラを植樹。

熊野さくらの会が植樹祭を開催

クマノザクラ150本の植樹を行う

NPO法人・熊野さくらの会は2月23日、北檜杖にある標高約300mの山林、通称「さくら山」で、「クマノザクラ植樹祭2020」を開催しました。

植樹祭は、桜の名所を作るほか、世代間交流を進めようと同会が毎年この時期に行っているもので今回で18回目となります。

昨年に続き今年も、クマノザクラの苗木150本を植えました。この日参加した会員など約60人が、苗木が倒れないよう固定しながら丁寧に植樹していました。

地元っていいね！

森尾 賢太さん（井田）

私は結婚を機に紀宝町に移住してきました。もともとは新宮市三輪崎の出身で、大学は東京都へ進学しました。東京は地元と比べると遊ぶところ、買い物するところもたくさんあり、何をするにも環境は整っていると感じましたが、それでも自然の豊かさ、人の温か

さを感じる地元のほうが魅力的だと感じ、少しでも地元に戻返しができればという想いから地元へ帰郷就職しました。現在は新宮信用金庫へ入庫し7年目を迎えます。普段は渉外担当者のひとりとして新宮市内を担当させていただいています。もしかするとバイク



で走っている姿を見かけたことがある方もいるのではないのでしょうか。まだまだ半人前の自分ではありますが、上司や先輩方からやさしく指導していただき安心して仕事に励むことができています。また、日常業務以外でも地域貢献活動の一環としてさまざまな町のイベントへ参加する機会が多く、地域のみなさまとたくさん触れ合うたびに人の温かさを感じ、地元で就職して本当によかったなと日々感じています。

私には4歳になる息子と1歳になる娘がいます。普段仕事をしていると疲れて気分が落ち込むことも多々あります。しかし、家に帰ったとき妻や子どもたちが笑顔で「おかえりー」と迎え入れてくれる瞬間がたまらなく好きで、嫌なことがあっても、どんなに疲れていても「自分のことよりも家族のためにがんばろう」という気持ち

にさせてもらっています。これからも自分がそうであったように、「この家族に産まれてよかったな」と子どもたちが思えるような幸せな家庭を築いていけるように仕事、プライベートともに全力で取り組んでいきたいと思っています。地元にはたくさん友人がおり、いつも近くで支えてくれる両家の両親もいます。これからもお世話をかけることの方が多いと思いますが、よろしく願います。

最後に紀宝町のみなさま、紀宝町民歴は長くはありませんが、愛着は大いにありますので、家族ともどもよろしく願います。

5月号は井田の宇井誠也さんです。森尾さんからは、「いつもありがとう。誠也さんのおかげで紀宝町ライフを楽しめています。また、ダイエットがたら井田を案内してくださいー！」

PROFILE

もりお けんた さん

新宮信用金庫に勤められている森尾さん。「これからも地域を盛り上げていけるよう精一杯がんばっていきます！」と話していました。



1歳になる娘の陽菜ちゃん

KIHO KIDS No.170 はしゃぎっ子

4 月生まれの3歳児



おかもと りと
岡本 吏翔くん（鵜殿）

平成29年4月5日生まれ
彰良さん&ありささんの次男

いつも元気なりとくん。唯一のパパっ子です。子ども4人の中で一番のお調子者♪ムードメーカーとして毎日笑わせてくれます。今年から保育所ががんばってね。だいすきだよ♡…お父さんから



はまうら らき
濱浦 来希ちゃん（井田）

平成29年4月6日生まれ
誠治さん&圭さんの長女

お茶目でひょうきんで元気ならきちゃん。元気いっぱいなのはいいけど、なんでもイヤだイヤだといってママを困らせます。外で遊んでお花を摘むのも大好き。かわいい女の子に育ってね♡…お母さんから



てらまえ あやと
寺前 絢翔くん（鵜殿）

平成29年4月18日生まれ
史智さん&晴菜さんの長男

乗り物が大好きなあやとです！弟思いのやさしいお兄ちゃん。お手伝いもたくさんしてくれてありがとう。みんなで色んな乗り物に乗りに行こうね。これからも元気でやさしいあやとでいてね♡…お母さんから

【募集】満3歳の誕生日を迎える子ども（平成29年6・7月生まれ）を募集します。ご希望の方は、広報係（☎33-0334）までご連絡ください。申込期限は4月30日（木）まで。

KIHO YOUNG No.170 若い衆登場



とよだ ゆうだい
豊田 雄大さん（大里・21歳）

今を全力で楽しむ!!

◆お仕事は？

熊野市消防本部予防課予備係
警防課警防係で働いています。
主に消防用設備等の設置指導・
検査をしています。

まだ2年目なので、わからないことや覚えることが多く大変な面もありますが、一日でも早く仕事を覚えて、一人前になりたいです。

◆趣味は？

スポーツ鑑賞とドライブです。
最近車を買ったので、いろいろな場所にドライブに行きたいです。

◆旅行に行くとしたら？

修学旅行で行った沖縄にもう一度行きたいです。

◆好きなタイプは？

一緒にいて落ち着く人で、なんでもチャレンジするような人がいいですね。

◆今の目標は？

毎日が充実した日になるように、今を全力で楽しみたいです。

◆町にひとこと

紀宝町が大好きで、この町に育ててもらった恩返しができるように、少しでも貢献できればと思います。



4月

町の人口 - population -

令和2年2月末現在(前月比)	
人口	10,859 (-11)
男	5,076 (-5)
女	5,783 (-6)
世帯	5,247 (-6)
	(外国人を含む)

主な電話番号 - telephone -

役場総務課	(33)0333
役場企画調整課	(33)0334
役場総務課(防災対策室)	(33)0335
役場産業振興課	(33)0336
役場基盤整備課	(33)0357
役場税務住民課	(33)0337
役場環境衛生課	(33)0338
役場福祉課	(33)0339
役場みらい健康課	(33)0355
役場出納室	(33)0340
教育委員会	(33)0341
議会事務局	(33)0342
役場環境衛生課(水道)	(33)0343
地域包括支援センター	(33)0175
相野谷診療所	(34)0011
鵜殿図書館	(32)4646
まなびの郷	(32)0241
神内福祉センター	(32)2023
鵜殿福祉センター	(32)0957
子育て支援センター	(32)4688
防災行政無線(フリーダイヤル)	0120-334-119

おかけ間違えのないように！

今月のワンコ



福丸

まどぐち国民年金

出産前後の国民年金保険料が免除になります！

平成31年4月から出産前後期間の国民年金保険料が免除される制度が始まりました。平成31年2月1日以降に出産をした方が対象となり、出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月の国民年金保険料が免除になります。

届け出は、出産予定日の6か月前からできますので、お早めの届け出をお願いします。届け出の用紙は、日本年金機構のホームページ(<https://www.nenkin.go.jp>)から印刷するか、役場税務住民課窓

口または年金事務所にてお受け取りください。

▼詳しくは、役場税務住民課国民年金担当(☎33-0337)までお問い合わせください。

4月の尾鷲年金事務所職員による「年金相談」は、4月15日(水)午前10時から午後2時まで、役場2階小会議室で実施されますので、ご利用ください。

三重交通路線バスの運行時刻を一部改正

三重交通では、4月1日から新宮〜熊野間を走る路線バス「熊野新宮線」の運行時刻などを一部改正します。

昨年の4月号の広報紙の折り込みにて配布した町民バス

時刻表から変更となっておりますので、ご注意ください。

▼詳しくは、三重交通ホームページをご覧ください。三重交通南紀営業所(☎0597-8512196)までお問い合わせください。

スポーツ安全保険について

スポーツ安全保険は、スポーツ安全協会が契約者となり、加入手続きを行った4名以上の社会教育関係団体の構成員を被保険者として、保険会社との間に、傷害保険、賠償責任保険、突然死葬祭費用保険を一括契約した補償制度です。

【加入対象】

スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動

を行う社会教育団体

【保険期間】

4月1日〜翌年3月31日(年度途中での加入可)

【加入依頼書設置場所】

町教育委員会

▼詳しくは、(財)スポーツ安全協会三重県支部(☎059-372-8100)までお問い合わせください。

遺言相続無料電話相談会を実施

三重弁護士会では、毎年4月15日の「遺言の日」に、遺言・相続に関する無料電話相談会を実施します。

【日時】

4月15日(水)
午前10時〜午後4時

【相談電話番号】

059-228-3143

訪問リハビリ・通所リハビリ

理学療法士による
個別リハビリ訓練を行います

整形外科・内科・胃腸科・肛門科

とみむろクリニック

【相談内容】 遺言書の書き方・

相続に関する疑問点など、遺言と相続に関する問題全般

▼詳しくは、三重弁護士会事務局（☎059-228-2232）までお問い合わせください。

2020年度国家公務員を募集

人事院は、2020年度に次のとおり、国家公務員採用試験を行います。

◆総合職試験（院卒者試験・大卒程度試験）

【申込受付期間】

3月27日（金）～4月6日（月）

【第1次試験日】

4月26日（日）

◆一般職試験（大卒程度試験）

【申込受付期間】

4月3日（金）～4月15日（水）

【第1次試験日】

6月14日（日）

※申込方法など詳しくは人事院ホームページの「国家公務員試験採用情報NAV I」をご確認ください。

※各試験の申込みはインターネットより行ってください。

▼詳しくは、人事院中部事務局第二課試験係（☎052-961-6838）までお問い合わせください。

公平委員会委員の選任について

2月28日に開催された令和2年第1回紀宝町議会定例会において、議案「公平委員会委員の選任について」が議決（同意）され、登立節雄さん（神内）が公平委員会委員に再任されました。

任期は、令和2年3月9日から令和6年3月8日までの4年間となります。

▼詳しくは、役場総務課（☎33-0333）までお問い合わせください。



登立節雄さん

きぼうまちかどエクスサイズ

認知症予防に効果がある音楽体操を、ヤマハ音楽振興会専任トレーナーの指導で行います。ぜひご参加ください。

【対象】 65歳以上の方（介護保険の認定を受けていない方）

【受講料】 月額600円（運動開始月に今年度分の年会費

として納めていただきます。）

【日時・会場】

- ① 4月3・10・17日、午前9時15分から10時15分、神内福祉センター
 - ② 4月3・10・17日、午前10時30分から11時30分、神内福祉センター
 - ③ 4月1・8・22日、午前10時20分から11時20分、生涯学習センター
- ▼詳しくは、役場みらい健康課（☎33-0355）までお問い合わせください。

「ほたる夢太鼓」会員を募集

「ほたる夢太鼓」は、誰からでも好かれるホタルのような、やさしく明るくさわやかな子どもたちを育成することを目的に、平成12年5月に結成されました。

紀宝楽の指導のもと、いろいろな学校の子どもたちが太鼓を通して仲良くなり、楽しく練習に励んでいます。興味がある人は一緒に太鼓を叩いてみませんか。

練習日にはいつでも見学できます。保護者の方同伴で、お越しください。

【練習日】 毎週金曜日

午後7時30分～9時

【場所】 田代体育館裏太鼓練習場

【募集対象】

小学2年生～中学3年生
▼詳しくは、田中さん（☎090-2594-2425）までお問い合わせください。

「熊野水軍子供太鼓」会員を募集

熊野水軍子供太鼓では、会員を募集しています。みんなで楽しく太鼓を演奏してみませんか。
まずは、見学からでもいいので、お気軽にお声掛けください。

【練習日】 毎週金曜日

午後7時～9時

【場所】 鶴殿港内 太鼓部屋

【募集対象】

小学3年生～中学3年生

▼詳しくは、役場企画調整課（☎33-0334）までお問い合わせください。

今月（4月）の「紀の宝みなと市」

【日時】 4月11日（土）

午前9時から11時

【場所】 鶴殿港

▼詳しくは、役場産業振興課（☎33-0336）までお問い合わせください。

相続、贈与等登記全般、供託手続き等、ご相談ください。

司法書士事務所さいわい

司法書士 庄司幸

三重県南牟婁郡紀宝町井田2140番地
TEL：0735-32-0228 FAX：0735-29-7483
E-mail：shihoushoshi-yuki.s@clock.ocn.ne.jp

事務所にお越しの際は、事前にお電話ください。

有料広告

有効期間 2020年 4/30（木）まで

たっぷり野菜

※1枚につき2人利用できます。お1人あたり1回のみ利用可能です。ご利用の際は直接カウンターに直接この券をお渡しください。

この広告を持参の方に限り

大好評!! AM8:30～11:00

モーニング500円が 半額

ウミガメ公園 ☎ 0735-33-0300

紀宝町井田 568 番地 7 営業時間：AM8:30～PM7:00

今昔物語

写真で振り返る

その40

成川小学校

成川地区



昭和48年



現在

今回は、昭和48年に撮影された「成川小学校」の航空写真を紹介します。写真中央にあるグラウンドでは、児童たちが、「成川」の文字を作りながら、1973の数字を囲むように並んでいます。

グラウンドの上にある建物は当時の校舎で、昭和34年に建築された木造2階建てのものでした。その後、昭和52年には校舎の右に特別教室棟が建築され、平成24年には現在の鉄骨造2階建ての校舎が建築されました。

また、グラウンド左下にある成川公会堂は、昭和35年に建設されたもので、小学校の体育館として、また地域住民の生涯学習や交流の場などに利用されていましたが、老朽化に伴い、平成17年に成川小学校体育館として建て替えられました。

— 昔の風景写真を募集します —

広報さほうでは、みなさんのお宅に眠っている昔なつかしい風景写真を募集します。

本人またはご家族が撮影された、著作権を完全に保有されているものに限り、受け付けさせていただきます。このコーナーでご紹介させていただこうと思っています。詳しくは、役場企画調整課（☎33-0334）までお問い合わせください。

ひょうたん

今昔物語がつかないだ物語

前回の広報で成川地区の昔の写真を紹介しましたが、その記事を読まれた住民さんからご連絡をいただきました。その方は、子どものころ対岸の地区にお住まいだったそうで、絵を書くのが好きな父親が当時の風景を描いた絵を見せていただき、当時のことを色々とお話いただきました。



昭和20年代に描かれたという成川地区の風景画

昔の話などは資料を探しても情報が見つからないこともあり、みなさんから教えていただいた情報を頼りに記事を作ること多々あり、本当にありがたいことだと感じています。今後ともよろしくお願いします。

（情報提供に感謝！ 愛野裕基）

広報作成にも影響が…

先月号の広報でも特集しましたが、現在新型コロナウイルス感染症が世界中で急速な勢いで広まり、猛威を振るっています。町でも感染拡大を防ぐため、さまざまなイベントが中止や延期になっています。

そのため、先月号の広報でお知らせしたイベントなどが中止や延期となり、みなさんにご迷惑をお掛けしました。また、取材の予定が変更となり、紙面の作成に思わぬ影響を受けています。

今月号の紙面は何とか作成できましたが、来月号の紙面をどうしようかと絶賛悩み中です。ぜひ広報のネタになりそうなことがありましたら、ご連絡よろしく願います。

（毎日手洗いを欠かさず） 田中健太郎



広報担当 田中健太郎



広報担当 愛野裕基